

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川上修
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパーの作動試験			
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋717-1			
試験体	種類	外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー		
	品名	100φ防火ダンパー部品		
	構造概要	防火ダンパーの羽根に取り付けた温度ヒューズが溶断すると、ばね力により羽根が閉鎖する構造。		
	温度ヒューズ	公称作動温度：72℃		
	試験体図	図1及び図2に示す。 (注) 試験体の仕様は依頼者からの提出書類による。		
試験方法	昭和48年建設省告示第2563号の別記（改正平成17年12月1日国土交通省告示第1392号）に示す試験方法に従って行った。 なお、作動試験は90℃、不作動試験は50℃で試験を行った。 送風方向は図1に示す方向とした。			
試験結果	試験項目	試験番号	作動時間 又は不作動時間	温度ヒューズ作動時 表面温度 ^{a)}
	作動試験 (90℃)	1	7秒	65℃
		2	8秒	64℃
		3	8秒	65℃
	不作動試験 (50℃)	1	5分以上	—
		2	5分以上	—
		3	5分以上	—
[備考] 試験体取付部初期温度：23℃				
注 ^{a)} 参考値				

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川田修
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパーの作動試験			
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋717-1			
試験体	種類	外壁用温度ヒューズ連動防火ダンパー		
	品名	150φ防火ダンパー部品		
	構造概要	防火ダンパーの羽根に取り付けた温度ヒューズが溶断すると、ばね力により羽根が閉鎖する構造。		
	温度ヒューズ	公称作動温度：120℃		
	試験体図	図1及び図2に示す。 (注) 試験体の仕様は依頼者からの提出書類による。		
試験方法	昭和48年建設省告示第2563号の別記（改正平成17年12月1日国土交通省告示第1392号）に示す試験方法に従って行った。 なお、作動試験は150℃、不作動試験は110℃で試験を行った。 送風方向は図1に示す方向とした。			
試験結果	試験項目	試験番号	作動時間 又は不作動時間	温度ヒューズ作動時 表面温度 ^{a)}
	作動試験 (150℃)	1	1分59秒	118℃
		2	1分26秒	118℃
		3	1分48秒	116℃
	不作動試験 (110℃)	1	5分以上	—
		2	5分以上	—
		3	5分以上	—
[備考] 試験体取付部初期温度：23℃				
注 ^{a)} 参考値				